



news release

北海道コカ・コーラボトリング株式会社

〒004-8588 札幌市清田区清田一条一丁目2番1号

〔URL〕 <http://www.hokkaido.ccbc.co.jp/>

2024 年 6 月 13 日

報道関係各位

第 1 回札幌大学玄天祭にて「ペットボトル資源循環リサイクル」を実施

～「ボトル to ボトル」による PET ボトルの循環利用を推進します～

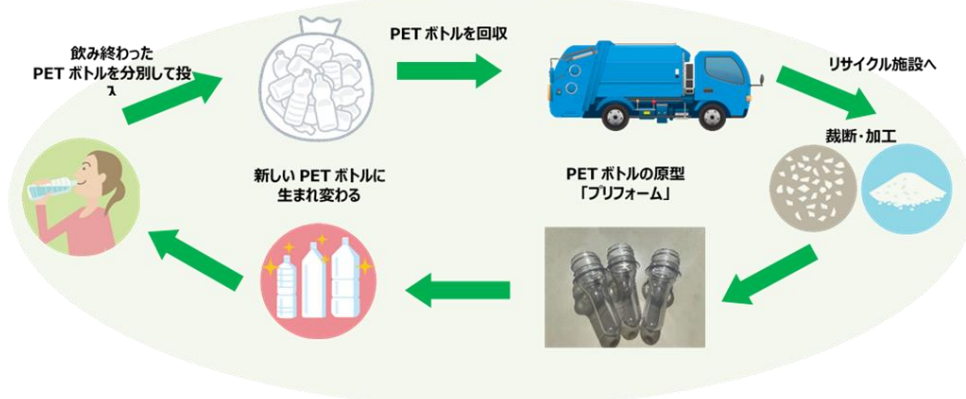
北海道コカ・コーラボトリング株式会社（本社：札幌市清田区 代表取締役社長：酒寄 正太）は札幌大学の玄天祭実行委員会（委員長：丹野 結）と第 1 回玄天祭にて排出される PET ボトルの資源循環型リサイクルを実施することにより、廃棄物の減量及び資源の有効利用を推進します。今年で 57 回を迎える札幌大学 大学祭・文連祭は今年から「玄天祭」と名前を変え、第 1 回目の記念すべきタイミングで多くの来場者に循環リサイクルの周知の機会といたします。

【ボトルtoボトル実施期間】

日時：2024 年 6 月 15 日（土）

場所：札幌キャンパス内（札幌市豊平区西岡3条7丁目3番1号）※回収ボックスは場内に掲示

■「ボトルtoボトル」水平リサイクルの流れ



本事業は、使用済み PET ボトルを新たな PET ボトルに再生する、水平リサイクル※1「ボトル to ボトル」を実施するもので、第 1 回玄天祭で回収した使用済み PET ボトルを、粉碎・洗浄などの各工程を経て、再原料化いたします。本事業にて再生された PET 原料は、当社が製造・販売するコカ・コーラ社製品の容器に使用いたします。

当社はコカ・コーラシステムが目指す「容器の 2030 年ビジョン」において、パートナーとの協働による着実な 容器回収・リサイクルスキームの構築などに取り組んでいます。このたび当社と玄天祭実行委員会は、来場者・事業者・主催者の三者が一体となり、北海道内における PET ボトルの循環利用への貢献を目指します。

※1 使用済み PET ボトルを回収・リサイクル処理したうえで PET ボトルとして再生し、飲料の容器として用いること



当社は、「北の大地とともに」をスローガンに、どこまで企業として、北海道の魅力をもさらに高める活動、地域課題解決への協力、次世代を担う子どもたちに将来の地球の姿を考える場の提供、安全で安心な地域づくりを応援する取り組みなど、事業活動を通して継続的に推進してまいります。

<本件に関するお問い合わせ先>

北海道コカ・コーラボトリング株式会社広報・サステナビリティ推進部

担当：西川 TEL 011-888-2091

〈参考資料〉

■コカ・コーラシステムの取り組み

日本のコカ・コーラシステムは、グローバルビジョン「World Without Waste（廃棄物ゼロ社会）」のもと「設計」「回収」「パートナー」の3つの柱からなる活動に取り組み、容器由来の廃棄物削減と、日本国内のプラスチック資源の循環利用を推進しています。

PETボトルについては、2018年に発表した「容器の2030年ビジョン」に基づき、2030年までに国内のペットボトルを100%サステナブル素材※へ切り替えることなどを目指しています。2021年5月には「コカ・コーラ」「いろは・す」などの旗艦製品へ100%リサイクルPETボトルを導入。また、2020年より販売しているラベルレス製品も10ブランド22製品へと拡充、容器1本あたりのPET素材使用量の削減（軽量化）にも継続的に取り組んでいます。

コカ・コーラシステムは引き続き、「ボトルtoボトル」水平リサイクルの推進による100%リサイクルPETボトルのラインナップ拡大と、容器由来の廃棄物削減を通じ、プラスチック循環型社会の実現に貢献します。

※ 「ボトルtoボトル」によるリサイクルPET素材、または植物由来PET素材



■当社の水平リサイクル推進の取り組み

・「環境広場ほっかいどう2023」や「第42回全国豊かな海づくり大会」などへのブース出展による啓発活動

2023年4月に札幌ドームにて開催された「環境広場ほっかいどう2023」のほか、同年9月に天皇陛下や国会議員などが参加した「第42回全国豊かな海づくり大会」では、水平リサイクルに関するブースを出展し、ボトルtoボトルを推進することの重要性を訴求しました。



・「第33回YOSAKOIソーラン祭り」大通会場で回収したPETボトルを100%リサイクルへ

持続可能な地域の祭りの実現を目指すYOSAKOIソーラン祭りでは、2023年に引き続き2024年6月5日～9日の開催期間中、来場者の皆さまに身近なPETボトルの「分別」に対する意識向上を図りながら、会場内で回収した全ての使用済みPETボトルを、コカ・コーラ社 製品の飲料用PETボトルとしてリサイクルする取り組みを展開しました。



第32回YOSAKOIソーラン祭（2023年）では初の試みとしてPRブースも設営